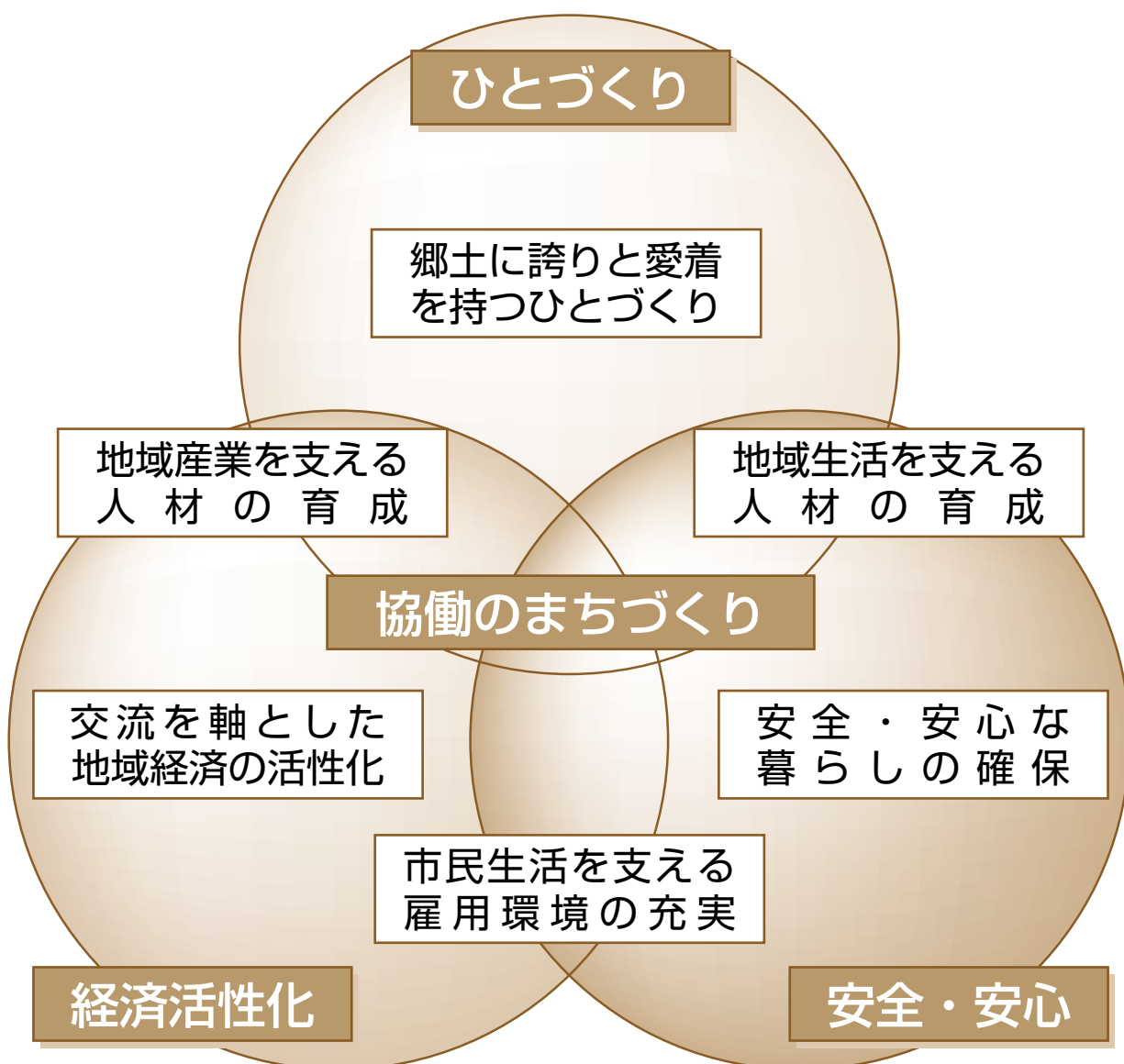


## 人口減少下における 持続可能なまちづくり

人口減少・少子高齢化が進行し、地域経済が低迷する中、七尾市の将来像である「人が輝く 交流体感都市」を実現するためには、限られた資源（人・財源等）を有効に活用し、重点的かつ戦略的に各施策に取り組む必要があります。

このことを踏まえ、「人口減少下における持続可能なまちづくり」を第1次七尾市総合計画基本計画（前期5年間）の目標に掲げ、「ひとづくり」、「経済活性化」、「安全・安心」の3つのキーワードを基に、7つの重点プロジェクトを立ち上げ、重点的に各施策を展開していきます。





## I 協働のまちづくりプロジェクト

### 背景

人口減少・少子高齢化の進行や地域経済の低迷、地方分権の進展など、私たちを取り巻く社会環境は急激に変化しているため、従来の行政サービスだけでは、多様化する市民ニーズに十分に対応できなくなってきました。このような中、市民・事業者・行政が相互の情報を共有し、それぞれの立場を理解・尊重しながら、連携・協力してまちづくりを行う「協働のまちづくり」が重要となっています。

### 方針

広報・広聴活動の充実や地域コミュニティ活動の活性化を図るなど、「協働のまちづくり」に向けた取り組みを重点的に実施します。

### 重点施策

#### ○広報・広聴活動の充実

- ★広報活動等による市民にわかりやすい行政情報を発信し、行政の透明性を高めとともに、市民の市政への理解を深めます。
- ★市民ニーズを的確に把握する広聴活動を充実するとともに、市民の声を市政に活かす体制づくりを進めます。

#### ○協働の仕組みづくりの推進

- ★協働に関する勉強会や研修会等の学習機会を充実し、市民、事業者、行政等の協働意識に関する理解を深めます。
- ★協働に関する基本方針を策定し、市民・事業者・行政が互いに連携、協力し合いながらまちづくりを行う仕組みづくりを進めます。

#### ○市民主体の自主的活動がしやすい環境づくりの推進

- ★協働推進のための組織の設置や相談体制の整備等により、公共サービスの新たな担い手となるNPOや市民団体の活動を支援します。
- ★市民活動の拠点を充実し、さらなる市民活動の活性化を図ります。

#### ○地域コミュニティ活動の活性化

- ★今後増加が見込まれる高齢者を含めた市民が、それぞれの能力や知恵を生かし、地域において活躍できる場を増やします。
- ★地域のコミュニティ活動を支援し、地域活動に参加する市民を増やします。

## Ⅱ 郷土に誇りと愛着を持つひとづくりプロジェクト

## 背景

少子化や核家族化、地域の連帯感の希薄化等により、子どもたちが地域の中で様々な人とふれあう機会が減少し、家庭や地域の教育機能の低下、子どもたちの社会性・協調性の低下が懸念されています。また、人口減少や高齢化による後継者不足により、郷土の伝統的祭り行事の継承が困難になる地域が一部で存在します。このような中、地域ぐるみで子どもの健全育成を図るとともに、七尾が世界に誇れる歴史や文化を受け継いでいかなければなりません。

## 方針

七尾の歴史・文化を礎に、ふるさと七尾に愛着を持ちながら様々な分野で活躍するひとづくり、「郷土に誇りと愛着を持つひとづくり」に向けた取り組みを重点的に実施します。

## 重点施策

## ○七尾の未来を担うひとづくり

- ★家庭・地域・学校の連携を強化し、地域ぐるみで子どもの教育を支援する体制を整備します。
- ★青少年の健全育成活動を推進するとともに、市民主体の特色ある成人式を開催し、七尾市の発展に貢献できる成人を増やします。

## ○七尾の自然、歴史・文化学習の推進

- ★七尾の歴史・文化を学ぶ機会の充実により、ふるさと七尾を再認識するとともに、郷土を支える人を増やします。
- ★七尾の自然や歴史、文化を活かした体験学習等を通じて、ふるさと七尾に誇りと愛着を持つ、心豊かでたくましい子どもを育成します。

## ○文化財の継承と芸術の振興

- ★国指定重要無形民俗文化財である「青柏祭の曳山行事」と「お熊甲祭の杵旗行事」、石川県指定無形民俗文化財である「能登島向田の火祭」等の後継者を育成し、伝統的祭り行事の継承を図ります。
- ★石川県指定無形民族文化財である「七尾まだら」の後継者を育成し、継承を図ります。
- ★演劇スタッフやボランティア、演劇を志す若者など、地域に根ざした演劇文化に携わる人材を育成します。



## Ⅲ 交流を軸とした地域経済活性化プロジェクト

### 背景

七尾市への観光客が年々減少傾向にあり、景気の急速な減退による消費の低迷や地域間競争の激化等により、今後ますます厳しい状況が続くものと予想されます。このような中、和倉温泉をはじめ、豊かな自然、海や山の幸、歴史・文化等の特色ある地域資源を活用しながら交流人口の拡大を図り、地域経済を活性化していくことが大変重要です。

### 方針

観光客等の多様化するニーズを的確に捉えながら、様々な観光・交流施策を展開するなど、「交流を軸とした地域経済活性化」に向けた取り組みを重点的に実施します。

### 重点施策

- 特色ある地域資源の連携と活用
  - ★温泉情緒豊かな街並み整備や観光客が満足するサービス・イベントの充実を図り、魅力あふれる温泉街を形成します。
  - ★伝統的祭り行事、畠山文化や演劇等といった歴史・文化を活かした観光交流を促進します。
  - ★牡蠣・ぶり・なまこ・赤にし貝等の魚介類、沢野ごぼう・中島菜・白ねぎ等の能登野菜といった地元食材を活かしたイベントや観光商品の開発を促進します。
- 広域観光の促進
  - ★東海北陸自動車道、能越自動車道を活かし、主に中京圏の観光客獲得を視野に入れた広域的な観光交流の促進や地域連携の強化を図ります。
  - ★広域観光を促進するため、能越自動車道七尾東IC（仮称）～大泊IC（仮称）間の早期供用を図ります。
  - ★能登空港を活用した誘客を促進するとともに、魅力的な旅行商品を提供し、市民の能登空港の利用を増やします。
  - ★広域観光ルートの設定や誘客キャンペーンの展開など、全体的な取り組みを実施し、北陸新幹線金沢開業を見据えた誘客活動を推進します。
- 体験・滞在型交流の促進
  - ★修学旅行や大学等の合宿誘致など様々な体験・滞在型交流を促進します。
  - ★グリーンツーリズムやブルーツーリズムといった自然や他産業を活かした交流を促進します。
  - ★全国的なスポーツイベントの誘致・開催に努め、スポーツを通じた交流を促進します。
- 港とまちなか観光の促進
  - ★「花嫁のれん展」や「語り部処」を充実し、まちなか観光と交流の促進を図ります。
  - ★七尾港におけるイベントの開催など、港を活かした交流を促進します。
  - ★七尾駅と七尾港の二核を結ぶ都心軸の整備を図るとともに、魅力あるまちなみを形成します。

## IV 安全・安心なまちづくりプロジェクト

## 背景

全国的に妊婦や救急患者のたらい回しが相次ぐ中、医療体制への市民不安が増えています。また、平成19年に発生した能登半島地震では数多くの被害を受けるなど、自然災害は常に市民生活を脅かしています。このような中、市民誰もが安全で安心した生活を望んでおり、特に、子育て家庭や高齢者、障害者が暮らしやすい環境づくりが求められています。

## 方針

地域生活を支える福祉や医療の充実、防災対策の強化を図るなど、「安全・安心なまちづくり」に向けた取り組みを重点的に実施します。

## 重点施策

- 出産・子育てしやすい環境づくりの推進**
  - ★子育て家庭の経済的・精神的負担の軽減を図り、楽しく子育てができる環境づくりを推進します。
  - ★事業者に対する普及啓発を図り、子育てしやすい職場環境づくりを促進します。
  - ★未婚者の出会いの場を創出するなど、結婚しやすい環境づくりを推進します。
- 地域医療体制の充実**
  - ★総合病院を中心に不足している医師や看護師等の医療従事者を確保します。
  - ★小児医療体制や救急医療体制等を充実し、子どもからお年寄りまで安心できる地域医療を目指します。
- 地域福祉体制の充実**
  - ★社会福祉協議会を中心に、民生児童委員、地域福祉推進員、福祉ボランティア等との地域福祉ネットワークを強化します。
  - ★住み慣れた地域において、誰もがいつでも自由に集える居場所づくりを推進し、地域のつながりを強化します。
- 防災体制の強化**
  - ★防災訓練を実施するとともに、自主防災組織を育成し、地域防災力の強化を図ります。
  - ★住宅や公共施設等の耐震化を進め、地震による被害を最小限に食い止めます。
  - ★河川改修や急傾斜地崩壊対策、雨水排水対策を充実し、台風や集中豪雨による河川の氾濫や土砂災害等の被害を未然に防止します。
  - ★防災行政無線の整備や実情に応じた災害対策マニュアルの策定など、災害に備えた体制を強化します。
- 地域公共交通ネットワークの形成**
  - ★市民生活に欠かせない公共交通機関であるJR七尾線、のと鉄道の維持確保に向けた取り組みを強化します。
  - ★地域の実情に応じたコミュニティバス等の充実を図り、地域公共交通の利便性の向上を図ります。



## V 地域産業を支える人材育成プロジェクト

### 背景

観光客のニーズの多様化に伴い、七尾市の魅力を伝える観光ガイド等の需要が増えていますが、十分に対応しきれていません。また、伝統産業や農林水産業では、深刻な後継者不足に悩まされています。このような中、地域に根ざした産業の活性化を図るため、各産業分野においてそれぞれ活躍する人材を育成することが大変重要となっています。

### 方針

観光ボランティアガイドの育成や産業界の後継者不足の解消を図るなど、「地域産業を支える人材育成」に向けた取り組みを重点的に実施します。

### 重点施策

- 観光を支える人材の育成
  - ★七尾市の魅力を伝える観光ボランティアガイドを育成し、七尾の産業の核である観光を支えます。
  - ★観光おもてなし講演会や観光交流関連事業者の接遇向上研修会等を開催し、市民のおもてなしの心を醸成します。
- 伝統産業を含めた商工業の担い手育成
  - ★七尾の伝統産業である「七尾仏壇」や「田鶴浜建具」の後継者を育成し、伝統産業の振興を図ります。
  - ★商工業における技術後継者の資格取得や研修活動を支援し、技術向上を図ります。
  - ★経営指導や経営相談を充実し、中小企業の経営者の育成に努めます。
- 農林水産業の担い手育成
  - ★農業の担い手を育成するとともに、新たな担い手として企業の農業参入を促進し、農業の活性化を図ります。
  - ★青年漁業従事者など漁業の担い手を育成し、漁業就業者の確保に努めます。
- 企業が求める人材や起業家の育成
  - ★「のと・七尾人間塾」等を開催し、産学民官が一体となって、産業界の次代を担う人材の育成に努めます。
  - ★起業セミナーの開催や起業相談支援を充実するなど、起業家の育成に努めます。

## VI 地域生活を支える人材育成プロジェクト

### 背景

少子高齢化・核家族化が進行する中、「地域での支え合い、助け合う」という意識が低下しています。また、福祉や医療に対する需要が増す中、看護師やホームヘルパー等の人材が不足しています。このような中、自助（自分の身は自分で守る）、共助（みんなで力を合わせて助け合う）の市民意識を高めるとともに、安全・安心な地域生活を送ることができる環境づくりが大変重要です。

### 方針

市民の福祉意識や防災・防犯意識の向上、福祉や医療に従事する人材の育成を図るなど、「地域生活を支える人材育成」に向けた取り組みを重点的に実施します。

### 重点施策

- 自助・共助を支える市民づくり
  - ★生活習慣病予防や介護予防等を推進し、市民自らの健康に対する意識を向上します。
  - ★小中学校等における福祉教育や市政講座を開催し、市民の福祉意識を向上します。
  - ★防災教育の実施や犯罪に関する情報提供に努め、市民の防災・防犯意識を向上します。
- 地域福祉を支える人材の育成
  - ★学習会や研修会を開催し、民生児童委員や地域福祉推進員の資質向上を図ります。
  - ★福祉ボランティアを育成するとともに、ボランティアの受け入れ体制を強化します。
- 地域の医療や介護を支える人材の育成
  - ★看護師等の医療従事者を育成し、地域医療の充実を図ります。
  - ★ホームヘルパー等の介護従事者を育成し、介護環境の充実を図ります。



## VII 市民生活を支える雇用創出プロジェクト

### 背景

景気の急速な減退や地域経済の低迷を背景に、企業のリストラ等による雇用環境の悪化は市民生活に多大な影響を与え、雇用に対する不安感が増しています。このような中、特に若者を中心に、誰もが安心して働くことができる雇用環境を整える必要があります。

### 方針

既存産業における新たな取り組みや企業誘致活動の強化を図るなど、「市民生活を支える雇用創出」に向けた取り組みを重点的に実施します。

### 重点施策

- 既存産業の活性化**
  - ★特色ある農産物や水産物、伝統工芸品などのブランド化を推進し、既存産業の高付加価値化を図ります。
  - ★異業種連携や地域資源の活用により、新たな商品・サービスの開発を促進します。
- 企業誘致の推進**
  - ★総合的な企業誘致体制を確立し、ネットワーク（人・交通・情報）を活用した戦略的な企業誘致活動を行います。
  - ★企業立地支援制度を充実するとともに、産業用地を整備するなど、企業の受け入れ体制を強化します。
  - ★七尾港の水産基地化を図り、水産関連施設の誘致活動を行います。
  - ★七尾港を活用した港湾活用型の企業誘致活動を行い、七尾港の活性化を図ります。
- 就業環境の充実**
  - ★行政と民間とが連携した雇用対策を行うなど、雇用環境の充実を図ります。
  - ★職業情報の提供や住まい等に関する相談を行うなど、就業支援体制を充実します。